

教育センターニュース

## ミネルバ

108号

佐賀県教育センター <http://www.saga-ed.jp/>  
 〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上  
 Tel 0952-62-5211 Fax 0952-62-6404

## 特集記事

- 副所長あいさつ
- プロジェクト研究「人間関係づくり」
- 特色ある学校の紹介(パートⅠ)
- 教育センター知っ得情報



## 「身に付けた知識・技術を活用できる力を」

副所長 小城 博



この夏、中国・北京で、歓喜と感動の嵐に世界が包まれるスポーツの祭典「オリンピック」が開催されます。一国民として北京オリンピックの成功と日本選手の活躍を期待せずにはおられません。

ある外国人指導者は、日本人の持ち味として「スピード」「技術」「勇気」を褒めています。世界と戦うには決して十分とは言えない体格差を埋めるためのスピード、たゆまぬ練習に裏打ちされた高い技術、そして誇りをもって戦う勇気。これらは世界もうらやむ潜在能力であると言えます。その一方で、技術的には素晴らしいものをもっている選手が、いざ試合となるとその力を発揮できないまま終わってしまうということもしばしばあります。

指導者に求められるマネジメント力、コーチング力とは、技術を指導すると同時に、技術を使いこなす能力を引き出すことです。オリンピックやワールドカップといった一発勝負の大舞台で通用する技術と体力を身に付けさせるとともに、100%の力を発揮できるよう、精神的な面でのマネジメントをすることが指導者に求められる資質であるということを、我々は忘れてはなりません。

こうした資質は、学校教育においても重要だと言えるのではないのでしょうか。

全国学力・学習状況調査等から、本県児童生徒の傾向として、「複数の資料から得た情報を整理して、伝えたい事柄を明確にして書くこと」や「条件を整理して、筋道を立てて考えること」などに課題があるということが明らかになっています。言い換えると、習得した知識や技能を活用する力や生活の様々な場面に転用できる力を育成することが課題であると言えます。

また、今年3月に告示された小中学校の新学習指導要領においては、国語科のみならず各教科等において言語活動を重視し、思考力・判断力・表現力を育成することが求められています。

子どもたちの潜在能力を引き出し、知識を知恵として生かすような指導は、学習指導や生徒指導においても重要なことであり、それは子どもたちの「生きる力」をはぐくむことにつながります。

これから10年後、20年後を生きる子どもたちにしっかりと「生きる力」を身に付けさせるために必要なことを、この北京オリンピックを機に考えてみたいものです。



「ミネルバ」はローマ神話に由来する学問・知恵を司る女神の名前です。女神の連れているフクロウは知恵の象徴だと言われています。時代が転換していく状況の中で英知をもって飛躍し、そこから新しい時代を切り拓いていこうという願いが込められています。



# 学校で子どもたちが安心して過ごすために

～集団の状態に応じた支援を考えよう～

## がばいシートを使ってみませんか？

学級や部活動の様子で、気になることはありませんか？例えば…

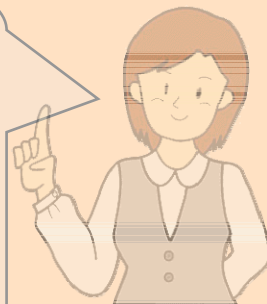


- \* 授業中、ざわついて落ち着かない
- \* 保健室に度々行きたがる子がいる
- \* 「部活動をやめたい」という生徒がいる

学校で子どもたちが安心して過ごすためには、集団の中で居心地のよい人間関係や自己存在感を体感できることが必要です。そこで、学級や部活動の状態を把握できるシート

「がばいシート」を作成しました。このシートを使うと、すぐに集団の状態をチェックできます。

「がばいシート」は教育センターのHPから、簡単にダウンロードできます。(P4参照)



学級 ばっちり いい仲間		がばいシート クラス編 (中学・高校)			
これは、あなたやクラスの友だちが クラスで安心して過ごすためには、どうしたらよいかを考えるためのものです。次の1～25までの質問に対して、あなたの気持ちに 最も近いものを ○でかこんでください。					
		( )年( )組( )番 氏名( )			
1 クラスについて		4	3	2	1
1	あなたのクラスは、明るく楽しい雰囲気だと思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
2	あなたのクラスは、誰でも話しやすい雰囲気だと思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
3	あなたのクラスでは、ルールが守られ、みんなが気持ちよく過ごせていると思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
4	あなたのクラスでは、誰かが悲しむような言動はありませんか。	全くない	ほとんどない	時々ある	よくある
5	あなたのクラスは、問題があったとき、みんなで考え解決しようとしていますか。	している	少ししている	あまりしていない	していない
2 クラスの友達について		4	3	2	1
6	あなたは、仲間に入れてくれる友達がいると思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
7	あなたには、何でも話せて、わかってくれる友達がいると思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
8	あなたには、困っているときに助けてくれる友達がいると思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
9	友達は、あなたの秘密や約束を守ってくれると思いますか。	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
10	あなたは、友達から傷つけられること(悪口、暴力、無視など)がありますか。	全くない	ほとんどない	時々ある	よくある
3 クラスの中のあなたについて		4	3	2	1
11	あなたは、クラスの友達とおしゃべりをしたり、遊んだりしていますか。	している	少ししている	あまりしていない	していない

シートは、**クラス編**(小学校低学年用、小学校高学年用、中学・高校用)と**部活動編**があります。

**集団の雰囲気・友達との関係・自己存在感・授業への意欲・教師との関係**についてのアンケート(25問)に回答し、ダウンロードした集計表に入力するだけで、結果が**グラフ**で表され、学級(部活動)の状態を見ることができます。

教師用シートを使ってチェックすることで、児童生徒との意識の違いが確認できます。



- 1 = 集団の雰囲気 2 = 友達との関係 3 = 自己存在感  
4 = 授業への意欲 5 = 教師との関係

自己存在感を感じている子どもが思ったより多いのはいいんだけど……。  
やはり授業への意欲が低いので、支援を考える必要があるな……。



いろいろな状態に応じて具体的な支援案を考えてみましょう。

「がばいシート」の集計結果が表されたら、値の低い項目に着目して、集団全体への支援を考えてみましょう。また、結果から個別の配慮点や支援内容も見えてきます。(具体的な支援案は、今年度、継続して研究します。)



グループで、学び合う場を設定してみよう。学習方法について、情報交換する時間もあったらいいかな……。

# 特色ある学校の紹介(パート I)

## 「論語タイムとたんきゅうタイム」で学力向上

多久市立中部小学校

本校は、多久市の中央部に位置する学校で、8学級、児童数200人の小規模校です。近くには孔子を祭っている多久聖廟があり、孔子が唱えた論語を生かしたまちづくりや学校教育が行われています。

月曜日の朝、元気な声が教室に響きます。本校の目玉である「論語タイム」の始まりです。「子曰(い)わく、学びて時にこれを習う」と、先生が上の句を読めば、児童は、「また説(よろこ)ばしからずや」と声をそろえて復唱します。また、論語の上の句を聞いて、素早く下の句が書かれたカードを取っていく「論語カルタ」にも集中して取り組んでいます。今年11月16日(日)には、西溪中学校にて、毎年恒例である多久市の「論語カルタ大会」が行われることになっており、上位入賞を目指し、全校を挙げてがんばっています。論語には人としての在り方や生き方が書かれており、学力を向上させるだけでなく、礼儀正しさ、感謝することの大切さ、思いやりの気持ち、正しい言葉遣い、多久町を大切にすることなども学んでいます。

学力向上のための手立てとして、水曜日の5時間目には「たんきゅう(丹邱)タイム」が設定されています。たんきゅうタイムとは、全職員がそれぞれ担当する学年の指導に入り、ワークシートやドリルのチェックを通して、多くの児童にかかわっていきこうという取り組みです。多くの職員が児童一人一人にかかわることで、学校全体の活性化にもつながっています。

今年の10月26日(日)には多久聖廟創建300年記念式典が行われます。その祭典の中で本校の5・6年生が「腰鼓(ようこ)」を披露します。腰鼓とは、鼓を飾り紐で肩に掛け、腰のあたりで持って打ち鳴らしながら踊る中国の民俗芸能です。是非、参観していただければと思います。



## 「とじか」で小中3校連携

唐津市立鬼塚中学校

本校は、唐津市の南部にある全校生徒数286人の中規模校です。松浦川とその支流である徳須恵川が合流するところに位置し、学校の周りには自然があふれています。

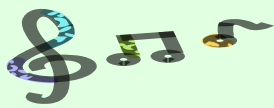
さて、最近よく聞く言葉の1つに「中1ギャップ」というものがあります。子どもが中学校に入学した後、学習や生活の変化になじめずに、学力不振や不登校、いじめなど、様々な問題を抱えてしまうことです。本校では平成13年度から「鬼塚中学校区学力向上推進協議会」を組織し、校区内にある鬼塚小学校、久里小学校と協力しながら、小中連携に取り組んでいます。

代表的な取り組みとして、年に2回、合同の授業研究会を行っています。お互いの授業を参観するだけでなく、小学校の先生が中学校の授業に、中学校の先生が小学校の授業に入りTTを組んで指導するという形の研究授業に取り組んでいます。この授業研究会を通して小中学校の教師がお互いの指導内容や指導方法を肌で感じ、小学校から中学校までの9年間の子どもの成長を見通した指導の在り方について活発な議論ができるようになりました。

また、学力向上のためには、基本的な生活習慣、学習習慣の育成は欠かせません。授業に臨む姿勢を身に付けさせるために、小中で歩調を合わせて指導しています。その1つが、「とじか」を合い言葉とした3校共通の約束事の徹底です。「と=時計を見て行動しよう」、「じ=授業の前に準備をしておこう」、「か=顔を見て話をしっかりと聞こう」この3つの約束を学習のルールとし、学習規律の定着に取り組んでいます。この「とじか」は小学校1年生にも分かるような内容ということで考え出されたものです。

このような様々な連携を開始した当初の小学校1年生が、今年度中学校1年生となりました。この生徒たちの生活習慣、学習習慣にその成果の一端が表れてくるものと期待しています。

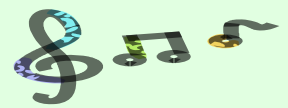




教育センター

# 知っ得情報

Information



## ▶ 所員による研修援助について



所員による研修援助の様子

夏季休業中に様々な課題解決に向けて、校内研究に取り組まれることと思います。ところが、研究を進めていく中で「いろいろな研究資料が欲しいけど探す時間がない」「すぐにも使える資料が欲しいけど見付からない」と感じたことはありませんか？そんなときには是非「所員による研修援助」をご利用ください。所員の実践発表や資料、研究へのアドバイスなどが少しでも先生方の研究のお役に立てれば、と考えています。手続きについては、ホームページをご覧ください。

## ▶ 教育センターのホームページを活用して研究の充実を！

全国津々浦々！

### 自己研修資料

インターネットで公開されている、授業に役立つ教材や指導案や研究物を各都道府県の教育センターを中心に紹介しています。

### 蔵書・研究紀要検索

佐賀県教育センター内の図書資料室にある本や研究紀要をホームページ上で検索できます。貸し出し期間は2週間以内、一人5冊以内となっています。借りた本は宅配便や、センターに立ち寄られる他の先生にことづけての返却もできます。



### 授業に役立つ実践研究

「すぐにも使える」研究資料を掲載しています。県内の課題をテーマとしたプロジェクト研究（キャリア教育・生徒指導・英語活動など）と、日々の実践に役立つ個別研究（特別支援・各教科など）の2つがあります。ご活用ください。

2ページで紹介した「**がばいシート**」はここからダウンロードできます。  
(H19 プロジェクト研究 生徒指導)

### 出前講座

今年度から始まった「出前講座」についての情報を掲載しています。学習状況調査データの活用方法や「キーワード提示型」の授業の様子などが分かります。

## ▶ 図書資料室利用案内

図書資料室には、約4500冊の教育に関する様々な専門書や、全国の教育機関・大学から寄せられた多数の研究紀要などがあります。また、レファレンス(先行研究や事例、または研究発表校などの情報提供)や校内研修などに活用できるセクハラVTR等の貸し出し、教科書センター業務(教科書展示、教科書の調査・研究、学習指導のための資料提供、教科内容の研究等)なども行っております。教育課程支援担当まで気軽にお問い合わせください。



## 編集後記

普段は授業の準備や分掌事務で忙しいと思いますが、夏季休業中は、時間的な余裕をもって研修に取り組む絶好のチャンスです。この機会に様々な研修に取り組まれてはいかがでしょうか？課題解決に向けての情報収集は、教育センターのホームページや図書資料室をご活用ください。

